



今月8日(土)・9日(日)の2日間、川合まちづくりセンターを会場として『第42回川合町文化祭』を開催しました。8日は文化展、9日は文化展とイベントを行い、9日は天候に見放され雨になりましたが、昼前からは雨も小降りからやみ人出もありませんでした。第2会場の、吉永下自治会館は15日(土)・16日(日)に開催しました。

第42回川合町文化祭

たより

川合地域ささえあい協議会

通いの場

11月5日の通いの場は、川合保育園との交流でした。総勢10人の園児たちです。自己紹介、歌、ダンス「完全お祭りモード」を披露しました。肩たたきゲームを一緒に楽しんだ後、パラバルーン遊び。「にじ」の曲に合わせて、利用者さんが布を上下に揺らします。子どもたちから歓声があがっていました。



《12月の予定》

- ◇12月3日(水) 大田邦楽会
- ◇12月10日(水) ミュージックケアと誕生会
- ◇12月17日(水) フラダンス
- ◇12月24日(水) 歌と音楽鑑賞・会食会(そば)

【参加者募集】

通いの場では、参加者を募集しています。概ね80歳以上の方が対象です。私たちと一緒に楽しく介護予防に取り組みませんか。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-15124)迄ご連絡ください。

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑧ 坂根幸夫

新具蘇姫命神社の常夜燈

新具蘇姫命神社の階段を登り切った左手に「常夜燈」があります。「常夜燈」は陸の灯台ともいわれ、その周辺を一晚中照らし、遠くからも目印になる灯りでした。今は木々に覆われて外部から直接は見えませんが、木々がなれば行恒や野田からもしっかりと見えたと思います。



この「常夜燈」は、高さがおおよそ6mもあり、基礎部分は六角柱の2段になっており、下段の周囲が5.4m、上段の周囲は4.2mもあります。竿の部分は六角錐台で約3mあります。その上の中台、火袋、笠、請花、宝珠とつづいています。石の材料は私には分かりませんが、100年以上経っても崩れることなくしっかりと立っていることに驚きます。



この「常夜燈」は大正10年4月に建てられました

した。境内の燈籠や狛犬も大正時代に設置されていますので、何か大きな流れがあったのかもしれない。当時の地域の方々の熱意が伝わってきます。

石材に掘ってある記録をみると、

世話人 吉永 根宜浅次郎
 作人 松江折枝木 塩冶重之助
 寄附者 大田町 田中久太郎
 石田喜三郎
 竹原清作
 那須野常吉

と名前があがっています。世話人の根宜浅次郎さんはどちらの根宜さんなのか聞いてまわりましたが、よく分かりませんでした。寄附者が4名で大田町となつているのが不思議でしたが、地元出身で大田町、浜田市等で暮らしておられる皆さんからの特別寄附ということが分かりました。今は灯りを見ることはありませんが、いつかその姿を見ることができればと願っています。

お悔み

10月に亡くなられた方
 吉永上 根宜 貢 様
 吉永上 長岡 明良 様
 謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。にもお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

8日(土)と9日(日)の文化展は、川合保育園園児・川合小学校児童の作品を、大田一中生徒や町内の皆さんと各サークルや各福祉施設の皆さん及び川合児童クラブの、それぞれ力作の書・絵画・手芸・工芸作品及び写真等を展示しました。今年の特別展は、『大田市合併20周年記念・石見銀山世界遺産登録20周年記念の展示』『石見銀山発見50周年記念事業』と銘打って行ないました。皆さんも、展示してある資料・丁銀等を見て感心することしきりで当時の時代を思い浮かべて歴史の重みに浸っていました。交安協川合支部も、交通安全を呼びかける写真展示を、川合・吉永の両会場とも、見事な作品を展示して鑑賞していただきました。また、川合の祖を築いた「岩谷九十老翁」の肖像画も展示して久々に感嘆しました。

9日(日)のイベントは、午前10時の花火で開会し実行委員長の挨拶が始まりました。特別オープンで、9時30分からバザーの販売を開始しました。イベントは①通いの場利用者のカラオケ、②若者のバンド同好会による演奏、③初登場で要の会による三味線・尺八・太鼓・民謡・踊り・コミカルな出し物、④皆の楽しみなビンゴゲーム(今年は1回のみ)、⑤はな忍の会による久々の銭太鼓、⑥恒例の忍原地頭所神楽団の綱釣り、⑦入賞者の表彰式。皆さんも、お楽しみ抽選会とビンゴゲーム(1回)で賞品・景品を手にして笑顔でした。川合体協コーナーも、健康器具体験や各種ゲームで皆が楽しみました。消防団川合分団も、9日(日)から15日(土)の秋の全国火災予防運動に合わせて『火の用心』を呼びかけて、川合町内全域の防火広報を行いました。今年も事前準備から片付けと出品した皆さま、第42回川合町文化祭へのご協力大変ありがとうございました。



川合町文化祭実行委員会

◆お詫びします◆
 バザーの際、調理作業の不手際で予定した数の炊き込みごはんを作ることが出来ませんでした。前売り券を買って下さった方の一部にご飯がお渡し出来ない等のご迷惑をおかけした事、心よりお詫び申し上げます。今後このようなことがないよう努力しますのでご了承ください。

J A 女性部川合支部

さわやかレディース

11月11日(火)、川合まちづくりセンターにおいて6回目のさわやかレディースを開催しました。今回は元参議院議員の三浦靖氏を招いて時事放談と題して講演をいただきました。国会議員時代の体験や経験したことや、いろいろな裏話を聞かせて頂き参加者も熱心に聞いておられました。機会があれば第2弾を予定したいと思っております。その後市協の大迫直佐彦さんからポッチャを教わり楽しくすごしました。



川合地区社協

11月14日(金)、地区社協の研修会を川合まちづくりセンターで開催しました。今回は大田市社会福祉協議会の島田寛太さんを招いて「共同募金について」と大田市役所保健師の佐伯悦子氏を招いて「带状疱疹について」お話をいただきました。参加者の中には带状疱疹にかがられた方が何人かおられ熱心に聞いておられました。また共同募金の大口・法人募金のお願いもさせて頂きました。



「子育てばんざい!2025」

開催のお知らせ

毎年恒例となっております「観学講座」を開催します!今年のテーマは、「みんなで語ろう!おしゃべりトーク」です。子育てについて、日頃抱えている悩みや要望、そして嬉しかった事などを皆さんとぎゅぐゅばらばらにお話しませんか?子供たちには、読み聞かせもご用意しております!トークタイムの後は、子供たちも交えた「スイーツバイキング」楽しいひと時をお過ごし下さい!

日時 令和7年12月14日(日)

10時~11時半(受付 9時半開始)

対象 町内にお住いの未就学児、

小学1、2年生とその保護者

参加費 小学生以上 500円・

3歳以上 200円・0~2歳 無料

お申込 11月28日(金)までに、川合まちづくり

センターへお電話にてお申込みください。

(川合まちづくりセンター 82-15124)

たくさんのご参加をお待ちしております!



川合分団「火の用心」

《火の用心・その1》

いよいよ、暖房器具の出番がやってきました。先月号でも書きましたが、もう一度使用前に器具等の点検をして安全の確認をして下さい。
 ◆石油ストーブは、使用燃料を間違えないこと。灯油缶は便利・楽だからと、ストーブの近くに置かないこと。引火して火災になります。
 ◆電気器具は配線を束ねないこと。タコ足配線で使用しない、断線や差込の埃等を確認すること。
 ◆暖房器具を置く場所は、燃えやすいものから離し、燃えやすいものを近づけないこと。
 ◆炬燵は、乾燥器具ではありません。乾くからといって、干しものは入れないことです。
 器具の使用目的を守って、安全に使用して火災を防ぎましょう。これ全て、貴方の心がけ次第です。



投稿欄

『あっちこっちいく隊 II』

あっちこっち その187

某日、納屋の天井に「鳥だ」「いや動物だ」と言われる「蝙蝠(ゴウモリ)」がぶら下がっていました。住み付かれて糞をされると困るので、スズメバチ退治のスプレーをかけて追い払いました。一回でいなくなり安心してしていると、翌日またぶら下がっていて、結局3日間かけていなくなりました。悪いとは思いつつも、「蝙蝠」さんからの糞という被害を受けるよりはましです。1匹が2匹3匹、5匹10匹と増えて困るのは我が家です。人里でなく、山奥の静かな場所で暮らして下さい。お願いしますよ「蝙蝠」さん。

『あっちこっち2』

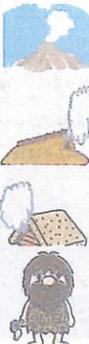
10月某日程原の県道沿いで、女性の皆さん3名が車両の通行量を調査していました。早朝から夕方遅くまで、暑い中にも関わらず車の種類別、上下別、左右に目を向けての調査でご苦労さまです。通行車両は、エアコンをかけて涼しい車内で運転、反面調査する人はテント内でも炎天下で汗を流して、見落とさないよう間違えないように頑張っている姿を垣間見ました。いやいや、交通網・交通安全向上の一環としての調査ですが、頭を下げて長時間お疲れでした。

『あっちこっち3』

昔、「体力の限界」と引退した力士がいました。まさにそのとおりで、今は「30kg」の米袋が重たくて抱えられず「20kg」が限度になりました。「昔は・・・」と言っても始まらない、これ本当。記事を探して「あっちこっちいく隊」

みち草散歩

大田市消防団川合分団
川合町消防後援会



稲刈後の10月中旬、南の国道375号東側水田で西側に引続いて「遺跡の発掘調査」が行われています。前回に引続いて経験者の皆さんが、手際よく土を掘ったり掘りたりして作業を進めています。いくら慣れた皆さんでも、座ったり立ったり更には掘った土を一輪車で運んだり、さぞかし足腰が痛いと思います。いや、痛いでしょう。東側も西側の発掘現場と同じように、当時の生活様式が判明する痕跡が出土することを楽しみにしています。出て欲しいと期待します。

530記

地域防犯ボランティア交流会

10月20日(月)午後1時30分から4時まで、島根県民会館で開催された地域防犯ボランティア交流会に関係者4名で参加しました。基調講演講師は、東北大学大学院文学研究科教授・新井崇史氏で、演題は「効果的・継続的なボランティア活動のために」でした。がわいみまもりたい

5年生の非常食づくり

10月23日(木)の午前9時から、川合小学校恒例の「非常食づくり」を行いました。今回は、児童とお母さんやお祖母ちゃんとの共同作業として行いました。参加は、自主防災会会員・ピラおおだと福寿園の利用者、市社会福祉協議会職員の5班編成で行いました。調理は、予め示された食材をレシピに沿って4名で協力して、「この程度でいいかな」「この位かな」とお互いに確認して和気藹々と調理しました。どの班とも美味しくできました。

川合小学校運動会

10月20日(月)、川合小学校の運動会を行いました。当日は、朝から天候に恵まれて運動会日和になりました。児童は、「白組」「紅組」に分かれ元気よく入場行進を行い、応援合戦で闘志を燃やして競技に臨みました。応援合戦は甲乙つけがたく、審査員の投票結果で「白組」に決定しました。競技では、皆が自分のチームを背負って頑張り最後まで全力を出してやりとげ満足でした。競技の優勝は「白組」、準優勝は「赤組」でした。

川合小学校